

番 号	34	区 分	町指定文化財
種 別	天然記念物	所 有 者	与川白山神社
名 称	与川白山神社の社叢		
指定年月日	昭和50年5月22日		
所 在 地	南木曾町読書（与川）		
概 要	<p>与川白山神社の社叢は標高約700mで南に面しており、暖帯植物と温帯植物が混生している。奥原弘人氏著『木曾谷の植物』によれば、「（神社拝殿の）後ろの斜面にはモミとヒノキの大木が多く、モミにはマツランが多く着いている。これらの大木の他に、各種の草木が自然のままよく茂っている。ユズリハの成長がよく、植えたらしいヒイラギからは実生もできている。その他シキミ、イイギリ、ヤブムラサキ、アオキ、ヒメクロモジ、イロハモミジも自生しているが、サカキは植生らしい。林下には、ヤブコウジ、マツカゼソウ、クサアジサイ、チャルメルソウ、シュウブンソウ、ワタムキアザミ、アオフタバランなど暖地性のものが多く、コアツモリソウ、ケヤマウツボ」などがみられる。</p>		